

岡山城西丸西手櫓



指定区分	国指定重要文化財(建造物)
読みかた	おかやまじょうにしのみるにしてやぐら
所在地	岡山市北区丸の内
指定年月日	昭和8年1月23日
解説	<p>姫路藩主池田輝政の子、利隆が岡山に入城した慶長8年(1603)頃に建築された櫓。二重二階、屋根は入母屋造、本瓦葺、大棟の両端に瓦製のしゃちほこを飾る。西側一階に桃山様式の唐破風を配し、その下には石落としと呼ぶ防御装置を設置する。月見櫓と比較して戦術的性格が強い。旧岡山市立内山下小学校の校庭の一角にある。</p>
アクセス方法	路面電車「城下」電停から徒歩10分
公開状況	外観のみ。
設備	
備考	